

WEEKLY NEWS 2018 週報 通算 2235回 《3回》

第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ

会長：鯨 拓也 幹事：宇治田堅三 会報委員長：籠田 弘



例会日：水曜日 例会場：ルミエール華月殿 第1・第2：18:30～(夜) 第3・第4・第5：12:30～(昼)
事務局 E-Mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html

本日の例会
7月26日(水)
12:30～華月殿

- ・開会点鐘 鯨会長
- ・「ロータリー」奉仕の理想
- ・出席報告(例会委員会)
- ・ニコニコ箱(寄付金)報告
- ・会長挨拶
- ・幹事報告
- ・委員会報告
- ・行事「会員卓話 太田豊隆会員・《思いを実現させる》山田さち子会員」
- ・閉会点鐘 鯨会長

先週例会報告 会場監督 塩崎 和仁

ゲスト・ビジターはございません。

会長挨拶

鯨 拓也 会長



皆さんこんにちは。竹中さんによりますと今日梅雨が空けたそうです。
和歌山は今年梅雨がなかったのではないかとと思う位まとまった雨が降りませんでした。
先日、水道メーターの検針の方が、御宅漏水してませんか？別にしていないと思うけどなんで？と聞くと、今月の使用量が異常に上がってますよと。考えてみるとそら上がるわな、7月入ってほぼ毎日水やり。毎朝、庭木と裏の野菜果物で30分、芝生に2時間半ほどスプリンクラーで出しっぱなし。反対にまた無茶苦茶降ったところもありまして、九州北部の集中豪雨では亡くなられた方も沢山おられますし国難とまではゆきませんが未曾有の被害が出ている様子です。
先週の理事役員会でも社会奉仕委員長の赤在さんから義捐金のお話がありました。また、本年度第一回の会長幹事会でも2640地区よりの募金に関する協力要請がありました。そこで、当会としましては、義捐金BOXを2週に渡り、設置させていただきますのでよろしくお願い致します。尚、これをどこに送るか？ですが、当クラブとしては和歌山東南RC名で、直接当該地区又は熊本東南RC宛てに送金するよう考えています。
本日例会終了後、向陽高校へ東南育英会奨学金をもって参ります。本年度7月～9月分です。奨学生は、1年生2名・2年生2名・3年生1名の計5名です。青少年奉仕委員長、楠見さんよろしくお願いします。

幹事報告

宇治田堅三 幹事



- ① 山田敬三会員の御母堂様(享年99歳)がご逝去されました。クラブより弔電をお送りし、生花一对をお供えいたしました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
- ② 1件お知らせが届いています。各テーブルに一部置いています。お目通しください。
・ハイライトよねやま Vol1208
- ③ 13日(木)市内9RC会長幹事会に出席しました。特段皆様にご報告はございません。

Rotary  和歌山東南ロータリークラブ

ニコニコ	米山記念奨学会	ロータリー財団	東南育英会	
累計	466,776	115,000	36,000	22,000

出席報告			出席者	出席率
会員総数	43名	7/19	32名	76.19%
出席免除会員	4名	7/5	37名	90.24%

ニコニコ箱

小林一三 会計

稲葉君・鯨会長 はじめ役員様の御活躍を

稲葉君・有本先生 ご本をありがとう。

竹中君・平会員、辻本会員 本日卓話よろしく。

赤在君・コンサート無事終わりました。皆様ありがとうございました。

中谷君・有本先生 御著書ありがとうございました。

鯨君・初体験の理事がんばります。おくれればせながら。

皆出席会員表彰・赤在君、神谷君、楠見君、郷間君、島本君、竹中君、平君、辻本君、土屋君、中曾君、溝落君、保田君、山口君、山本君、山田(さ)君、吉田君。



ロータリー財団

鯨君・毎日あついですね。健康専一に。

米山記念奨学会

宇治田君・皆様いよいよ夏です。ご自愛を！

「2016-17年度 皆出席会員表彰 20名（皆出席会員を発表、記念品を贈呈）」

- 39年 釜中甫干会員
- 18年 神谷尚孝会員
- 17年 保田 博会員
- 14年 市川正夫会員、土屋一博会員
- 11年 郷間博敏会員、中岡隆文会員
- 9年 竹中昭美会員
- 8年 辻本圭三会員
- 7年 赤在依美会員、溝落和作会員
- 6年 楠見珠緒会員、山口幸也会員
吉田 遼会員
- 2年 島本昌幸会員、平 平治会員
中曾真二郎会員
- 1年 奥村智子会員、山本唯二会員
山田さち子会員



「2016-17年度 ホームクラブ 100%出席会員表彰」 アテンダンスバッジを贈呈 2年 平会員、1年 辻本会員 土屋会員 中曾会員

♪ おめでとうございます ♪



表彰者より一言「皆出席の心構え」平会員・辻本会員

平 平治会員



2016-2017年度 自クラブ皆出席の心構えということでお話しをさせていただきます。この皆出席のきっかけというのは自分が当クラブの会長をさせていただいたことが1つの原因かもしれません。又、例会が水曜日であったのがスケジュール的に出席できる要素だと思います。私の医院の休診日が木曜日で色々な行事はなるべく休診日に廻す様にしています。又 娘が代診をしてくれる様になり、時間的に余裕が出来たことも幸いしていると思います。しかし、72歳になるとやはり健康が一番の要素になると思います。18年前に心筋梗塞、また大腸の内視鏡検査でポリープ切除を受けた時に癌細胞が見つかったこともありました。定期的には検診を受けながら元気に過ごせることが一番だと思います。これからも健康に注意して頑張っていきたいと思っています。



辻本圭三会員



- 1 私は昭和63年8月に入会させて頂きましたので今年8月には30年目に入りますが、皆出席は連続8年です。それまでの実績としましては、入会年度には皆出席をしたのですが、年度初めの入会ではなかったものですから皆出席表彰はしてもらえませんでした。
- 2 その後、例会に出席しても食事をして帰るだけの状態となりましたので無理して例会に出席しても意味がないなと思うようになり、とうとう出席不良会員になってしまいました。出席しないと積極的な会活動への取り組みは不可能と言えますし、出席率の低下につながるなど、会自体や会員にも多大なご迷惑をお掛けすることになるのですが、当時はそのようなことは思いもよらなかったのです。
- 3 規定では50パーセント以上の欠席であれば退会になるとされていたと思いますが、出席率が悪くて退会処分になった会員は少なくとも当時はなかったと思います。このような現実から、ロータリークラブの甘い面を垣間見たような気持ちになったのは事実です。そうしている中で、徐々に怠け癖がつき、ついには出席不良会員の最たるものになっていきました。
しかし、その頃には、多数の会員に親しくお付き合いして頂けるようになり、ロータリーに出席しなくとも何の影響もないと思っていました。
そのような中で、保田会員に辞めたいと話したこともありましたが、「釜中さんがいる限りは付き合いおうよ」と言われたことで考え直しました。
また、角谷会員から、東南ロータリーにとってかけがえのない人だからとお世辞を言われ、恥ずかしく、穴があいたら入りたい思いも致しました。
このように周りの人々から激励等のいろいろの言葉を頂いたのですが、欠席常連組からは離脱できませんでした。
- 4 このような出席不良会員がなぜ皆出席するようになったかと言いますと、会長職をお引き受けしたことが大きな転機になったのではないかと思います。会長候補者になったのは、市川会員より、「溝落さんが先生の存在を盾にして会長を引き受けてくれない」、「このままでは東南ロータリーの秩序が保てない」などと説教され、会長候補になるという取り返しのつかない約束をしてしまったのです。
それまでも多数の会員からお薦め頂いたのですが、当時、仕事が忙しかったことに加えて出席義務を果たしていなかったことに引け目を感じてお断りしてきたのですが、市川会員の何とも言えない雰囲気にもまれ、お引き受けしてしまいました。しかし、その当時は、会長になるのはまだ1年半以上先のことですのでその間にロータリーを辞めたらそれまでだと無責任な考えもあわせ持っていました（現実には絶対無理な話ですが）。
- 5 竹中年度の翌年（h22年度）には会長になるわけですが、このような現実を目の当たりにして、これでは例会を休むわけにはいかないと改悛し、その後は例会出席を続けています。

6 例会出席はロータリーという組織の維持と継続にとって必要不可欠であります。それゆえ、ロータリーは出席の義務を課しているわけですし、ロータリー間で切磋琢磨させるために出席率の公表や表彰をしていると思います。

しかし、翻って考えますと、例会やクラブの行事に出席するということは会員間の仲間意識を高めることになり、連帯感も出てくると思います。そういう意味では出席には効用・効果がありますし、それよりなにより自分も東南ロータリーの仲間の一人であるという心強い気持ちになれるのではないのでしょうか。

会員皆様は東南ロータリーにとってかけがえのない、無くてはならない人たちばかりです。この自覚をもって、東南ロータリークラブの発展に尽力して行こうではありませんか。



「委員会報告」 社会奉仕委員会 赤在依美委員長

地区より協力依頼がきました「九州北部集中豪雨災害義捐金」について、義捐金BOXを2週に渡って、例会で回させていただきます。皆様のご協力 よろしくお願い申し上げます。

向陽高校奨学生(東南育英会奨学金)受け渡し 2017年7月19日(水)

奨学生 5名・土肥校長先生・岩橋奨学金担当先生・鯨会長・宇治田幹事・土屋直前会長
中曽前幹事・楠見青少年奉仕委員長・山口会報副委員長



親睦委員会の皆様
例会場でのお出迎え

